

**第 2 0 4 回
沖繩地方交通審議会
船員部会 議事録**

令和 7 年 1 2 月 1 8 日（木）

沖 縄 総 合 事 務 局

第 2 0 4 回 沖 縄 地 方 交 通 審 議 会 船 員 部 会

日 時 令和 7 年 1 2 月 1 8 日 (木) 1 1 時 0 0 分
場 所 沖 縄 総 合 事 務 局 5 階 「 海 技 試 験 室 」

出席者：

| | |
|-----------|-------------------------|
| 公 益 委 員 | 上 原 委 員、赤 嶺 委 員、豊 川 委 員 |
| 労 働 者 委 員 | 松 本 委 員、柴 田 委 員、大 城 委 員 |
| 使 用 者 委 員 | 角 委 員、桃 原 委 員、亀 谷 委 員 |

| | |
|---------------|-----------------------------------|
| 沖 縄 総 合 事 務 局 | 宇 久 田 船 舶 船 員 課 長 |
| | 宜 名 真 海 事 振 興 ・ 防 災 危 機 管 理 調 整 官 |
| | 宜 保 課 長 補 佐 |
| | 桑 江 係 員 |

議 事 次 第

○ 開 会

○ 議 事

1. 第 2 0 3 回 船 員 部 会 の 議 事 録 承 認 に つ い て
2. 管 内 の 雇 用 状 況 に つ い て
3. 意 見 交 換

○ 閉 会

(配 付 資 料)

- | | |
|---------|--|
| 資 料 1 . | 第 2 0 3 回 船 員 部 会 の 議 事 録 (案) |
| 資 料 2 . | 船 員 職 業 紹 介 実 績 等 一 覧 表 (令 和 7 年 1 1 月 分) |
| 資 料 3 | 令 和 7 年 度 船 員 に 係 る 最 低 賃 金 額 の 改 正 作 業 ス ケ ジ ュ ー ル |

上原部会長

定刻でございますので、第204回船員部会を始めさせていただきます。本日の委員の出席状況と配付資料の確認を事務局よりお願いします。

事務局（桑江）

本日は、公益委員3名、労働者委員3名、使用者委員3名が出席されており、船員部会運営規則第9条の規定による定足数を満たし、本部会が有効に成立していることをご報告いたします。

続きまして配付資料の確認をさせていただきます。

（配付資料の確認）

上原部会長

それではまず初めに、前回、第203回の議事録の承認を諮りたいと思いますが、お手元の議事録案をご確認いただき、何かご質問はございますか。原案のとおり承認してよろしいですか。

～ 各委員より「はい」の声 ～

上原部会長代理

異議がありませんので、承認されたものといたします。

続いて、議事の2「管内の雇用状況」について、事務局から説明をお願いいたします。質問は最後に受け付けたいと思います。

事務局（宜保補佐）

令和7年11月分の管内雇用状況等の概要についてご報告いたします。

●求人状況について

新規求人数は11件でした。

新規求人における内訳としては、

- ・旅客船に係る管内事業者2社より、一航士1名、甲板員1名
- ・ガット船に係る管内事業者1社より、一航士又は二航士4名、一機士又は二機士4名
- ・漁業調査船にかかる管内事業者1社より、機関士1名

前月に比べ2件減少、また、前年同月に比べ5件増加となっております。

月間有効求人数は28件でした。

前月に比べ25件減少、また、前年同月に比べ5件減少となっております。

月間有効求人数の内訳は、商船等24件、漁船4件となっております。

月末未済求人数は23件でした。

●求職状況について

新規求職数は４名でした。

前月に比べ２名減少、また、前年同月に比べて２名増加となっております。

新規求職数名の内訳は、商船等４名、漁船０名となっております。

●新規求職した者の退職理由又は求職理由別内訳について

１１月の新規求職者４名の退職理由は、船舶所有者都合が１名、自己都合が１名、海上勤務中の転職希望が１名、陸上勤務中の転職希望が１名となっております。

新規求職した者が所属していた会社所在地は、管内が１名、管外が３名となっております。

●求職状況について

月間有効求職数は１２名でした。

前月に比べ３名減少、また、前年同月に比べて４名増加となっております。

月間有効求職数の内訳は、商船等８名、漁船４名となっております。

月末未済求職数は１１名でした。

●成立状況について

１１月の成立は１件でした。

●求人倍率について

１１月の月間有効求人倍率は、２．３３倍でした。

前月に比べ１．２０ポイント減少、前年同月に比べ１．８０ポイント減少となっております。

●失業等給付支給内訳について

基本手当受給者実人員は３名、支給延べ件数は３件です。

基本手当支給額は、商船等１件で２０４，７３６円、漁船２件で２９０，６６５円。総支給額は４９５，４０１円でした。

以上、令和７年１１月分の管内雇用等状況の概要の説明を終わります。

上原部会長

ありがとうございます。ただいまの事務局からの説明につきまして、何かご質問はございますか。ないようですので、議事３意見交換に移りたいと思います。ご意見ある方いらっしゃいますか。

松本委員

よろしいでしょうか。先月、労使の懇談会の潮風会というものがありまして、学校の先生もいらしていました。私は初めて参加しましたが、沖縄は熱い先生が非常に多いなと認識しました。船員を取り巻く環境が年々厳しくなっていていき定員割れをする学校も多い中で、沖縄の水産高校は定員以上の志望者数を持続され、かなりの倍率があるということで、先生たちの熱意が伝わってきたなと思っております。私も九州管内を統括している中で色々な会議を行っておりますが、日本において船員は必要不可欠ですので、船員になりたいと思っていただける社会にしていきたいなと。この船員部会は色々な情報交換ができる場ですので、船員の魅力発信に繋いでいければと思っております。今後ともどうぞよろしくお願いします。

上原部会長

その他何かございますか。ないようであれば最賃の話に移りたいと思います。それでは事務局から説明をお願いします。

事務局(宜保課長補佐)

資料3の船員にかかる最低賃金の改正スケジュールについてご説明いたします。資料3は最低賃金の改正フロー図でございます。

先月20日に内航と旅客の第1回最低賃金専門部会において調査審議を行いました。引き上げ額については結論に至らず、本日9時30分から内航、10時から旅客の最低賃金部会を再度開催し調査審議を行いました。本日結論に至りましたので簡単ではございますがご報告いたします。

まず内航が職員、部員ともに10,800円の引き上げ。旅客が職員、部員ともに9,000円の引き上げとの結論に至りました。

こちらにつきましては来月1月15日の船員部会及び沖縄地方交通審議会の決議等を経て、沖縄総合事務局長へ答申となる予定でございます。その後、法令に基づく官報公示を行い最低賃金の改正となりますので、最低賃金改正の施行は、こちらのフロー図にありますとおり5月頃を予定しております。以上となります。

上原部会長

ただいまの説明についてご質問ございますか。ないようですので事務局から次回開催について連絡をお願いします。

事務局(桑江)

1月の船員部会は、1月15日木曜日、当局5階の海技試験室で11

時から開催いたします。後日、改めて案内の文書をメールで送付いたしますので、ご出席できない場合は事前に事務局までご連絡をお願いいたします。

また、今回の議事録案につきましても後日メールで照会させていただきますので、ご確認をお願いします。

上原部会長

それでは以上をもちまして、本月の船員部会を終了といたします。お疲れ様でした。